

アムネスティ宇部 20周年記念講演



イラク戦争後、日本はイスラム社会と どうつきあっていけばよいのか？

～劣化ウラン弾と福島原発事故の放射能汚染問題を含めて～

講師 橋田幸子 さん

平成 25 年 3 月 16 日 (土)

13 : 30 ~ 15 : 00 (開場 13 : 00)

宇部市シルバーふれあいセンター(3F)

第3講座室 (☎ 0836-38-7000)

入場券 500 円
(当日 600 円)



★ 講師プロフィール ★

2004年凶弾に倒れた戦場ジャーナリスト橋田信介氏の遺志を継ぎ「橋田メモリアル・モハメドくん基金100人委員会」を設立、代表に就任。2009年イラク・ファルージャに「新・総合病院」完成。2011年春、最終目的の「ファルージャ母子病院」が完成。かつてのようなイラクとの友好関係が復活することを願っての平和活動は現在も続く。

主催 アムネスティ宇部

後援 宇部市/宇部日報社/FM きらら

アムネスティ山口/アムネスティ下関/アムネスティ日本

★問い合わせ先 武永 (TEL 0836 - 33 - 3982) 飯田 (TEL 0836 - 34 - 5484)